

在宅医療と介護の連携に係る県の主な取組み（平成 29 年度）

県全域での在宅医療と介護の連携の推進体制の整備

（平成 30 年 2 月末時点）

事業名称	事業内容	29 年度実施状況（2 月末）	30 年度実施予定
在宅医療推進協議会運営事業 広域的地域ケア会議の開催（地域ケア多職種協働推進事業）	県全域及び保健福祉事務所圏域で、市町村や関係団体の医療介護関係者等からなる会議体を設置し、在宅医療、地域包括ケアシステムに係る課題の抽出や好事例の共有等を行う。	○ 県 全 域：2 回 開 催 予 定 （10/20、3/23） ○ 保健福祉事務所圏域：5 箇所 計 6 回 開 催 予 定（内 1 箇所 は部会含め 2 回）	○ 県 全 域：2 回 開 催 予 定（9 月、3 月） ○ 保健福祉事務所圏域：7 箇所 計 9 回 開 催 予 定（ほか部 会、担当者会議を 4 回予定）
県保健福祉事務所在宅医療研修会・講演会事業	保健福祉事務所を中心として地域ごとの課題に応じた研修や講演会を開催する。	○ 研修会及び講演会 各地域で計 12 回開催	○ 研修会及び講演会 各地域で計 11 回開催予定
在宅医療・介護連携推進事業についての研修会	「在宅医療・介護連携推進事業」に取り組む市町村及び受託先・連携先となる郡市医師会等の医療関係団体の職員、相談員等を対象に、先行実施している市の事例から、相談支援業務等に必要ノウハウ、課題等の共有を行うための研修会を開催する。	○ 2/28 に開催済 ○ 83 名参加（市町村、相談事業委託先事業者、窓口担当者） ※ 詳細は資料 3 - 2	平成 29 年度で終了
専門職員等派遣事業（地域ケア多職種協働推進事業）	地域包括ケアシステムの構築を図るため、市町村単独では人材確保が困難な専門職員等の調整・派遣を行う。	○ 県 全 域：53 回派遣 （医師、リハビリテーション専門職、福祉職、歯科衛生士、管理栄養士、弁護士、ファシリテーター等）	○ 県 全 域：年 78 回程度
在宅医療・介護連携推進事業についての情報交換会	地域支援事業の「在宅医療・介護連携推進事業」を円滑に推進することを目的に、先行実施している市の取組状況について理解を深め、また、市町村等担当者と意見交換を行う情報交換会を開催する。	○ 研修会：3/13 ○ 全国の事業傾向講義：研究者 ○ 事例報告：医師会相談支援センター、市町村 ○ 活動報告：県薬剤師会、県訪問看護ステーション協議会	○ 研修として 1 回実施予定

在宅医療を担う人材や訪問看護ステーション、医療機関等の増加

訪問看護推進支援事業 (訪問看護推進協議会)	訪問看護に関する有識者及び、保健医療関係団体、保健所政令市及び、神奈川県機関の代表者からなる協議会を設置し、訪問看護の推進に寄与するため、訪問看護に関する課題・対策の検討及び訪問看護推進支援のための企画・調整・調査等を行う。	○訪問看護推進協議会 年2回開催 ○同作業部会 年3回開催	○訪問看護推進協議会作業部会 年3回開催予定 (訪問看護推進協議会は休止)
訪問看護ステーション・医療機関等の看護職員相互研修事業	在宅患者に対する最新医療技術の提供及び在宅医療への円滑な移行支援を図るために、訪問看護ステーションと医療機関等の看護職員が一同に介した研修を実施する。	研修：年3回実施 (定員40名/回)	研修：年2回実施予定 (定員50名/回)
訪問看護管理者研修事業	訪問看護ステーションの運営を行う管理者に対し、管理者に必要な知識等を身に付ける研修を実施する。	研修：年6回実施	研修：年6回実施予定
訪問看護師養成講習会事業	訪問看護に従事予定及び従事している看護職員に対し、訪問看護に必要な基本的知識・技術を修得させる講習会・実習を実施する。	研修：年1回実施 (30日間、定員80名)	研修：年1回実施予定 (30日間、定員50名)
訪問看護導入研修事業	潜在看護職員、定年退職後の看護職員、訪問看護以外に従事している者に対し、訪問看護に従事する動機付けの機会となる導入研修を実施する。	研修：年5回実施 (定員20名/回)	研修：年3回実施予定 (定員30名/回)
訪問看護師離職防止事業	地域における訪問看護師の確保・定着のため、横浜市が実施する訪問看護に従事する看護職員の離職防止を目的とした研修に対して補助する。	横浜市に補助	H29年度で終了
訪問看護ステーション教育支援事業	県内各地域において、訪問看護師を育成できるように、特定の訪問看護ステーションを「教育支援ステーション」に位置づけ、「教育支援ステーション」が地域の訪問看護師を対象とした研修等を実施する。	県内3箇所の訪問看護ステーションに委託し、研修及び同行訪問を実施	補助事業に見直し、地域の実情を踏まえた訪問看護人材の教育体制づくりの支援を実施

教育支援ステーション事業費補助	県内各地域において、訪問看護師を育成できるように、特定の訪問看護ステーションを「教育支援ステーション」に位置づけ、「教育支援ステーション」が地域の訪問看護師を対象とした研修等を実施する。	訪問看護ステーション教育支援事業が、「訪問看護ステーション研修事業補助」となり、「教育支援ステーション事業」と「特定行為研修受講促進事業費補助」として実施します。	H29年度の3箇所から、実施箇所を増やす予定。内容は研修及び同行訪問で昨年度と同様。
特定行為研修受講促進事業費補助	県内の訪問看護ステーションに勤務する看護職員に特定行為研修を受講させる際、代替の看護職員の雇用経費を支援する。		特定行為研修を受講する看護師の代替職員を雇用する訪問看護事業所（医療機関・診療所のみなしを除く）に対し、経費を補助。
在宅医療トレーニングセンター設置事業	在宅医療従事者、介護従事者等が在宅医療に必要な機材を活用し、療養方法や在宅医療のスキルアップの手技の獲得・修練などを行う施設を設置する。	研修：計70回実施予定（66回実施済み）	研修：計80回実施予定
在宅看取り検案研修事業	在宅での看取りや亡くなった後の検案に対応できる地域の医師を育成するための研修を実施する。	横浜市立大学への補助により研修1回（6日間）実施済	横浜市立大学への補助により研修1回（3日間）開催予定
在宅医療研修会	病院勤務医等の病院関係職種や診療所医師、在宅医療に携わる行政職員等を対象に、在宅医療の理解を深め、在宅医療を担う人材を育成するための研修会を開催する。	研修：2/3に開催済 ○71名参加	研修：1回開催予定
地域医師会による在宅医療推進事業	郡市医師会が、市町村と連携し、地域の課題を踏まえて実施する、研修、普及啓発等の在宅医療の推進に資する事業に係る経費に対して助成する。	4圏域（横浜、川崎、横須賀三浦、県央）において7郡市医師会による、研修（在宅医同行研修、事例検討等）、普及啓発等を実施	3圏域（横浜、横須賀三浦、県央）の7郡市医師会において、研修、普及啓発等のほか、新たに、在宅医療のバックアップ体制の構築のためのモデル事業（休日・夜間の当番医制度、後方ベッド確保）を実施

医療機関間や医療介護事業者間の連携構築に向けた取組み

在宅医療 I C Tシステム構築モデル事業	在宅医療に係る I C Tシステムの県内モデルを構築する。	5 箇所を導入	モデル事業への補助を実施予定
退院支援人材育成事業	退院支援、在宅医療への移行支援を行う人材を育成するとともに、医療機関側の退院支援担当者（医療ソーシャルワーカー等）と在宅医療側の受け皿となる介護支援専門員等との連携を促進し、地域の退院支援機能の強化を図る。	研修：2回（各回3日間）開催（計128名参加） （1回目：7/29、8/19、9/30） （2回目：11/18、12/16、1/13）	研修：2回（各回2日間）開催予定

在宅歯科医療及び介護との連携体制構築

在宅歯科医療連携拠点運営事業	在宅歯科医療に係る医科・介護との連携調整、県民への診療所の紹介などを行う在宅歯科医療中央連携室（県歯科医師会）、地域連携室（郡市歯科医師会・県内24箇所を設置）を運営する。	在宅歯科医療中央連携室、地域連携室の運営により在宅歯科医療に関する相談・情報提供、研修等を実施	在宅歯科医療中央連携室、地域連携室の運営により在宅歯科医療に関する相談・情報提供、研修等を実施予定
在宅歯科医療診療所設備整備費補助	歯科医療機関を行う在宅歯科医療用機器の整備に対して助成する。	100件の歯科診療所に対し機器整備の支援を実施	100件の歯科診療所に対し機器整備の支援を実施予定

薬剤師の在宅医療参加、適正な医療用麻薬取扱い

訪問薬剤管理指導研修事業費補助	在宅医療へ参画できる薬局を増やすため、県薬剤師会が行う訪問薬剤管理指導についての研修経費に対して助成する。	研修：年6回開催済	研修：年10回開催予定
褥瘡対策研修事業費補助	在宅医療へ参画できる薬局を増やすため、県病院薬剤師会が行う褥瘡対策についての研修経費に対して助成する。	研修：年1回開催済	研修：年1回開催予定

小児在宅医療の体制整備、人材育成

<p>小児等在宅医療連携拠点事業</p>	<p>地域の関係機関の連携構築を図り、医療的ケア児の在宅医療を支える体制を構築する。 医療従事者等向けに在宅医療のスキル向上を図る研修を実施する。また、福祉職向けに医療的ケア児の特性や取り巻く制度の知識を習得し、地域でコーディネーター役を担えるよう研修会を実施</p>	<p>○神奈川県小児等在宅医療推進会議（1回：3/28） ○厚木地域・小田原地域小児等在宅医療連絡会議 （小田原：10/6、2/26） （厚木：10/23、2/28） ○研修：13回開催</p>	<p>○神奈川県小児等在宅医療推進会議（1回） ○新たに地域を選定し会議体を設置予定 ○研修：13回開催予定</p>
----------------------	--	---	---

地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向上

<p>地域リハビリテーション連携体制構築事業</p>	<p>神奈川県リハビリテーション支援センターにおいて、リハビリテーション従事者等に向けた相談対応・情報提供、研修等を実施する。 地域リハビリテーションを推進するための協議会を開催する。</p>	<p>○研修：3回開催（8月、10月、12月） ○神奈川県リハビリテーション協議会（3月開催 1回予定）</p>	<p>○研修：2回開催予定 ○神奈川県リハビリテーション協議会（1回）開催予定</p>
<p>生活支援コーディネーター養成研修事業</p>	<p>生活支援の担い手の発掘や地域資源のネットワーク化を進める生活支援コーディネーターを養成する研修を実施する。</p>	<p>○養成研修：2日間3回実施 修了者数130人 ○フォローアップ研修：1日間3回実施 修了者数110人 ○地域支え合いフォーラム：3市町村で実施 藤沢市：（3/19） 三浦市：36人（2/28） 大磯町：（3/12）</p>	<p>○養成研修：2日間2回実施予定 ○フォローアップ研修：1日間3回実施予定 ○地域支え合いフォーラム：3市町村で実施予定</p>
<p>リハビリテーション専門職等介護予防指導研修事業</p>	<p>市町村が実施する「地域リハビリテーション活動支援事業」に関与するリハビリテーション専門職等に研修を実施する。</p>	<p>○研修：1日間2（3/2、3/9） 約70名</p>	<p>平成27・28年度で243名養成。 平成29年度で事業終了</p>

<p>地域ケア多職種協働推進 研修事業</p>	<p>在宅での終末期療養支援に対応する介護や医療の専門職 に対して、終末期の在宅医療・介護における多職種の連携 について必要な知識の習得と向上を図るための研修を実施 する。</p>	<p>○研修：1日間2回 ○11/8 処遇困難事例に対する多 職種（医師、薬剤師、訪問看 護、ケアマネジャー、訪問介護 等）模擬カンファレンス 参加者 193名 ○2/16 ターミナルケアにおける 多職種に必要なコミュニケーシ ョンスキル 参加者 89名</p>	<p>研修：2回予定</p>
-----------------------------	--	---	----------------